



令和元(2019)年度

自治体の広報

～住民に読まれ、親しまれる広報をめざして～

自治体の広報には、住民が必要とする情報をより分かりやすく、効果的に伝えることが求められます。そのため、一方的に情報を提供するだけでなく、住民のニーズを把握し、住民にとって価値のある情報を効果的に伝える工夫や手法が必要です。

この研修は次の内容をポイントとして実施します。

研修のポイント

- 自治体広報の意義やその役割を改めて考え、広報活動を行う上で踏まえておかなければならない事柄等について学ぶ
- 事例を通して、効果的に広報を行うための工夫や手法を学ぶ
- 情報を住民に伝える手法について演習を通して考え、情報伝達力の向上を目指す

開催要領

日程 令和元(2019)年9月24日(火)～9月26日(木) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 自治体の広報に携わる職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 令和元年8月2日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元年

9月

24日(火)

11:00 ~
入寮受付・昼食

12:30 ~
開講・オリエンテーション

13:00 ~ 15:35

講義 自治体広報の役割と価値ある情報の伝え方

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 左近充 ひとみ 氏

自治体において広報が果たす役割や、住民に愛され信頼される広報コミュニケーションのあり方、
広報紙作成のための実践的テクニックについてお話しいただきます。

15:50 ~ 17:00

意見交換

ルクセンブルク情報交流フォーラム 事務局長 左近充 ひとみ 氏

講義をふまえ、意見交換や質疑応答を行います。

17:30 ~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和元年

9月

25日(水)

9:00 ~ 10:35

講義 自治体広報、チラシにおけるデザイン・レイアウト

グラフィックデザイナー 平本 久美子 氏

広報紙やチラシ・ポスターにおける、写真や図、フォントなどの効果的なレイアウト方法等について、
デザインの基本からご講義いただきます。

10:50 ~ 12:00

事例紹介① 自治体の広報(広報紙を中心に)

愛媛県西予市総務企画部まちづくり推進課情報推進室広報統計係 主任 堀内 智代 氏

「広報せいよ」では、行政からの一方的なお知らせではなく、「市民が主役」の紙面づくりを心がけています。
丁寧取材された特集や、いきいきとした写真、市民参加型の紙面の作り方などについてご紹介いただきます。

13:00 ~ 14:10

事例紹介② ”めがねのまちさばえ” 公式ホームページ

福井県鯖江市政策経営部秘書広報課 参事 渡辺 敏広 氏

「めがねのまちさばえ」をトータルブランドとしてPRしている鯖江市。わかりやすく、使いやすいホームページに
リニューアルし、「情報は出すこと」を念頭に置いた、市内外への魅力発信の取り組みをご紹介いただきます。

14:25 ~ 17:00

演習(グループ演習) 住民に読まれ、親しまれるための戦略的な広報を目指して

総合メディアプロデューサー／有限会社アドバンテージ・メディア 代表取締役社長 岡田 睦子 氏
住民に読まれ、親しまれるための広報を目指し、複数のワークショップを行い、個人・グループで、戦略的広報
作成に必要な実践力と思考力を鍛えます。ワークショップは、事前に取り組んだ「分析・改善ワークシート」を
活用し、進めます。

令和元年

9月

26日(木)

9:25 ~ 14:10

演習・ふりかえり(グループ演習、発表)

住民に読まれ、親しまれるための戦略的な広報を目指して

総合メディアプロデューサー／有限会社アドバンテージ・メディア 代表取締役社長 岡田 睦子 氏
前日から引き続き、いくつかのワークショップをグループで行います。その後、グループごとに発表し、講師から
講評いただきます。最後に、研修を通じて学んだ広報の意義や必要性を改めて考え、3日間のまとめを行います。
各受講生が自治体に戻ってから実践できるフィードバック、落とし込みを行います。

14:10 ~ 14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。